

※:全車サイドステップなどボディサイドのエアロパーツ不可  
 ※:サイドエアバッグ車などシートにエアバッグのある車は車の生産メーカーにてエアバッグのプログラム変更必要原則として不可  
 ※:トヨタ製の自動車のうち助手席シートにシートベルト取り付けセンサーがついている車の場合、チェアリーバを取り付けることによって車両のエアバックが開かない可能性があります。

リクライニング角度15度

※:判定基準 ①身長120cm	平均座高66.7cm	頭上空間3cmとする	670以上
※:判定基準 ②身長130cm	平均座高71.9cm	頭上空間3cmとする	720以上
※:判定基準 ③身長140cm	平均座高76cm	頭上空間3cmとする	760以上
※:判定基準 ④身長150cm	平均座高79.5cm	頭上空間3cmとする	800以上
※:判定基準 ⑤身長160cm	平均座高85cm	頭上空間3cmとする	850以上
※:判定基準 ⑥身長170cm	平均座高90.8cm	頭上空間3cmとする	910以上
※:判定基準 ⑦身長180cm	平均座高96cm	頭上空間3cmとする	960以上

※:トランク判定基準 ○乗車定員が変わらずに車輪部が乗る △乗車定員が変わる、最後列シートをたたむこと、右側の数字は乗車定員

※:トランク判定基準 △(○)グレードによっては 乗車定員が変わらない ×車輪部を載せられない

※:トランク判定基準 この判定基準は車輪部固定式で判定しております。固定式が○の車種には折畳式も○です。

※:トランク判定基準 固定式が△、×の車種について、折畳式に関してはお問い合わせください

頭上 の間 隔	出入 り時 の頭 上 の 間 隔	トランク判定 (SCH- 75A)	メーカ- 名	車名	主要型式	年式(平成)	運転席との 座面高さの 差	備考
④	①	○	トヨタ	スターレット	E-EP82	1.12~7.12	120mm高い	
⑤	②	△2	トヨタ	スターレット	EP91	7.12~11.7	80mm高い	
⑤	②	△2	トヨタ	デュエット	M100	10.9~16.6	70mm高い	
⑥	④	△2	トヨタ	パッソ	M300	16.6~	10mm低い	
⑥	④	△2(○)	トヨタ	ヴィッツ	CP1#	11.1~17.2	15mm高い	U、RS、クラヴィア(ともにDパッケージを除く)は5人乗り
⑥	③	○	トヨタ	イスト	NCP60	14.5~	25mm高い	助手席時左肘掛ドアに干渉、出入り右肘掛ドアに干渉、ダッシュボードに当たるため、出入り時リクライニング不可
⑦	⑤	○	トヨタ	ファンカーゴ	CP2#	11.8~	15mm高い	背高ノックバージョン
⑦	⑤	△6	トヨタ	シエンタ	CP8#	15.9~	20mm高い	
⑦	⑥	○	トヨタ	bB	NCP31	12.2~	40mm低い	サイドステップを外す、メーカー純正でも不可
⑦	③	○	トヨタ	ラウム	EXZ10	9.5~15.5	35mm高い	
⑥	③	○	トヨタ	プロボックス	NCP51	14.7~	0mm高い	右肘掛がダッシュボード干渉、出入り時に右肘掛が左側ドアに干渉。
④	①	○	トヨタ	カローラ	AE100、CE10#	3.6~7.5	130mm高い	
④	①	○	トヨタ	スプリンター	AE100、CE10#	3.6~7.5	130mm高い	
④	655	○	トヨタ	カローラ	#E11#	7.5~12.9	130mm高い	
④	655	○	トヨタ	スプリンター	#E11#	7.5~12.9	130mm高い	
⑦	⑤	△2、4(○)	トヨタ	カローラ スパシオ	AE111N	9.1~13.5	15mm低い	6人乗り車4人乗り車、後部座席をたたむこと
⑤	②	○	トヨタ	カローラ ランクス	NZE121	12.8~	42mm高い	
⑤	②	○	トヨタ	カローラ	E12#	12.8~	42mm高い	
⑤	②	○	トヨタ	カローラ フィールダー	NZE121	12.8~	42mm高い	
⑦	④	○	トヨタ	ヴォルツ	ZZE136	14.8~	20mm高い	
⑥	③	○	トヨタ	プリウス	NHW10	9.12~12.5	70mm高い	マイナーチェンジ前
⑥	③	○	トヨタ	ピスタ	ZZV50	10.6~16.4	40mm高い	
⑤	②	○	トヨタ	カリナ	AT212	8.1~13.12	45mm高い	
⑤	②	○	トヨタ	コロナ プレミオ	ST210	8.1~13.12	45mm高い	
⑤	②	○	トヨタ	プレミオ	ZZT240	13.12~	60mm高い	
⑤	②	○	トヨタ	アリオン	ZZT240	13.12~	60mm高い	
⑥	③	○	トヨタ	コンフォート	XS1#	7.12~	25mm高い	
⑤	②	○	トヨタ	カルディナ	CT196	4.11~7.11	60mm高い	マイナーチェンジ前
⑤	①	○	トヨタ	カルディナ	T21#	9.9~	90mm高い	
⑦	④	△6	トヨタ	ウィッシュ	ZNG10G	15.1~	10mm低い	出入り時に右肘掛が左側ドアに干渉。トランク折畳機ならば搭載可能、3列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。
⑤	②	○	トヨタ	セブターワゴン	XV15	4.7~8.6	70mm高い	
④	①	○	トヨタ	MARK II	GX81	63.8~4.10	90mm高い	
④	①	○	トヨタ	CHASER	GX81	63.8~4.10	90mm高い	
④	660	○	トヨタ	MARK II	E-GX90	4.10~8.9	130mm高い	
④	660	○	トヨタ	CHASER	GX90	4.10~8.9	130mm高い	
④	660	○	トヨタ	クレスト	GX90	4.10~8.9	130mm高い	
④	③	○	トヨタ	CHASER	GX100	8.9~13.6	90mm高い	
④	③	○	トヨタ	MARK II	GX100	8.9~12.10	90mm高い	
⑦	③	△5	トヨタ	イブサム	SXM10G	8.5~13.5	20mm高い	背高ノックバージョン
⑦	③	△5	トヨタ	ガイア	SXM10G	10.5~16.8	20mm高い	背高ノックバージョン
⑦	③	○	トヨタ	ナディア	SXN10	10.8~15.8	20mm高い	背高ノックバージョン
⑦	④	○	トヨタ	イブサム	CM2#	13.5~	40mm高い	背高ノックバージョン。3列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。

※:全車サイドステップなどボディサイドのエアロパーツ不可  
 ※:サイドエアバッグ車などシートにエアバッグのある車は車の生産メーカーにてエアバッグのプログラム変更必要原則として不可  
 ※:トヨタ製の自動車のうち助手席シートにシートベルト取り付けセンサーがついている車の場合、チェアリーバを取り付けることによって車両のエアバックが開かない可能性があります。

リクライニング角度15度

※:判定基準 ①身長120cm	平均座高66.7cm	頭上空間3cmとする	670以上
※:判定基準 ②身長130cm	平均座高71.9cm	頭上空間3cmとする	720以上
※:判定基準 ③身長140cm	平均座高76cm	頭上空間3cmとする	760以上
※:判定基準 ④身長150cm	平均座高79.5cm	頭上空間3cmとする	800以上
※:判定基準 ⑤身長160cm	平均座高85cm	頭上空間3cmとする	850以上
※:判定基準 ⑥身長170cm	平均座高90.8cm	頭上空間3cmとする	910以上
※:判定基準 ⑦身長180cm	平均座高96cm	頭上空間3cmとする	960以上

※:トランク判定基準 ○乗車定員が変わらずに車輪部が乗る △乗車定員が変わる、最後列シートをたたむこと、右側の数字は乗車定員

※:トランク判定基準 △(○)グレードによっては 乗車定員が変わらない ×車輪部を載せられない

※:トランク判定基準 この判定基準は車輪部固定式で判定しております。固定式が○の車種には折畳式も○です。

※:トランク判定基準 固定式が△、×の車種について、折畳式に関してはお問い合わせください

頭上 の間 隔	出入 り時 の頭 上の 間隔	トランク判定 (SCH- 75A)	メーカ ー名	車名	主要型式	年式(平成)	運転席との 座面高さの 差	備考
⑥	④	○	トヨタ	ハリアー	MCU,SXU10W,1	9.12~	50mm低い	背高ノッポバージョン
⑤	③	○	トヨタ	クラウン	JZS155	7.8~13.8	50mm高い	
⑦	⑤	○	ニッサン	モコ	MG21S	14.4~	35mm低い	運転席肘掛を外すこと
⑦	④	○	ニッサン	オッティ	H91W	17.6~	2mm低い	ベンチシート車運転席肘掛撤去
⑤	②	△2	ニッサン	マーチ	K11	4.1~14.2	60mm高い	H11年11月以降車種未計測、ブラケットが違うとの報告あり
⑦	④	△2	ニッサン	マーチ	K12	14.2~	12mm低い	14e 不可サイドエアB
⑥	④	○	ニッサン	キューブ	Z10	10.2~14.10	75mm高い	
⑦	⑦	○	ニッサン	キューブ	Z11	14.11~	10mm低い	キューブの運転席肘掛をはずすこと、左肘掛、助手席ドアと干渉、肘掛を上げておくこと
⑦	⑦	△5	ニッサン	キューブキュービック	Z11	15.9~	10mm低い	キューブの運転席肘掛をはずすこと、左肘掛、助手席ドアと干渉、肘掛を上げておくこと。
④	①	○	ニッサン	サニー	FB14	6.1~10.10	150mm高い	NB14(4WD) 不可
③	650	○	ニッサン	サニー	FB15	10.11~16.8	190mm高い	NB15(4WD) 不可
⑤	②	○	ニッサン	ブルーバード	U14	8.1~12.7	70mm高い	
④	660	○	ニッサン	ADバン	VY11	11.6~	150mm高い	
④	②	○	ニッサン	アベニール	VEW10	2.5~10.8	120mm高い	
⑤	③	○(?LPガス車)	ニッサン	CREW	K30	6.1~	50mm高い	LPガスタック位置が各車違うので一概には言えない
⑥	④	△5	ニッサン	PRAIRIE Joy	PM11	7.8~10.11	20mm高い	背高ノッポバージョン床面から出ているエアダクト外すこと。
⑦	④	△5	ニッサン	Liberty	PM12	10.11~16.12	15mm低い	背高ノッポバージョン。床面から出ているエアダクト外すこと。
⑦	⑤	○	ニッサン	セレナ	PC24	11.6~17.5	10mm低い	背高ノッポバージョン、背高でも足りない場合下駄を履かせて出荷
⑥	④	○	ニッサン	Xトレイル	T30	12.10~	10mm高い	背高ノッポバージョン
⑥	④	○	ニッサン	PRESAGE	U30	10.6~15.6	20mm高い	背高ノッポバージョン、3列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。
⑥	④	○	ニッサン	バサラ	U30	11.9~15.6	20mm高い	背高ノッポバージョン、3列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。
④	660	○(?LPガス車)	ニッサン	グロリア	Y31	62.6~	80mm高い	
⑦	③	○	ホンダ	ライフ	JA4	9.4~10.10	30mm高い	左肘掛干渉あり、運転席肘掛外す
⑥	⑤	○	ホンダ	ライフ	JB1	10.10~16.8	47mm高い	背高ノッポバージョン
⑦	④	○	ホンダ	ライフ	JB5	16.9~	50mm高い	
⑦	⑤	○	ホンダ	ライフ	JB5	16.9~	30mm低い	グレードF、助手席チップアップシー
⑥	②	○	ホンダ	ロゴ	E-GA3	8.10~10.10	50mm高い	マイナーチェンジ前
⑤	③	○	ホンダ	ロゴ	GF-GA3	10.10~13.6	80mm高い	マイナーチェンジ後
⑤	②	○	ホンダ	フィット	GD1	13.6~	100mm高い	背高ノッポバージョン
⑦	⑥	○	ホンダ	キャバ	GA4	10.4~13.12	30mm低い	
⑦	⑤	△5	ホンダ	モビリオ	GB1	14.2~	15mm低い	背高ノッポバージョン
⑦	⑤	○	ホンダ	モビリオスパイク	GK1	14.9~	10mm低い	背高ノッポバージョン、運転席肘掛外
④	①	△2	ホンダ	シビック 3ドア	EG4	3.9~7.9	135mm高い	
④	①	○	ホンダ	シビックフェリオ	EG8	3.9~7.9	125mm高い	
④	635	○	ホンダ	シビックフェリオ	EK2,3,4,5,8	7.9~12.9	120mm高い	
④	635	○	ホンダ	インテグラ SJ	EK3	8.2~13.2	120mm高い	
⑥	③	○	ホンダ	シビック	EU1	12.9~	60mm高い	
④	①	○	ホンダ	ドマーニ	MA5	4.10~9.1	150mm高い	

※:全車サイドステップなどボディサイドのエアロパーツ不可  
 ※:サイドエアバッグ車などシートにエアバッグのある車は車の生産メーカーにてエアバッグのプログラム改変必要原則として不可  
 ※:トヨタ製の自動車のうち助手席シートにシートベルト取り付けセンサーがついている車の場合、チェアリーバを取り付けることによって車両のエアバックが開かない可能性があります。

リクライニング角度15度

※:判定基準 ①身長120cm	平均座高66.7cm	頭上空間3cmとする	670以上
※:判定基準 ②身長130cm	平均座高71.9cm	頭上空間3cmとする	720以上
※:判定基準 ③身長140cm	平均座高76cm	頭上空間3cmとする	760以上
※:判定基準 ④身長150cm	平均座高79.5cm	頭上空間3cmとする	800以上
※:判定基準 ⑤身長160cm	平均座高85cm	頭上空間3cmとする	850以上
※:判定基準 ⑥身長170cm	平均座高90.8cm	頭上空間3cmとする	910以上
※:判定基準 ⑦身長180cm	平均座高96cm	頭上空間3cmとする	960以上

※:トランク判定基準 ○乗車定員が変わらずに車輪部が乗る △乗車定員が変わる、最後列シートをたたむこと、右側の数字は乗車定員

※:トランク判定基準 △(○)グレードによっては 乗車定員が変わらない ×車輪部を載せられない

※:トランク判定基準 この判定基準は車輪部固定式で判定しております。固定式が○の車種には折畳式も○です。

※:トランク判定基準 固定式が△、×の車種について、折畳式に関してはお問い合わせください

頭上の間隔	出入り時の頭上の間隔	トランク判定(SCH-75A)	メーカー名	車名	主要型式	年式(平成)	運転席との座面高さの差	備考
⑤	②	○	ホンダ	アコード	CF3,4,5	9.1~14.10	60mm高い	
⑤	②	○	ホンダ	トルネオ	CF4	9.1~14.10	60mm高い	
⑦	④	△5	ホンダ	ストリーム	RN1	12.11~	0mm高い	
⑦	⑥	○	ホンダ	ステップワゴン	RF1,2	8.5~13.4	10mm低い	背高ノッポバージョン,3列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。
⑦	⑥	○	ホンダ	ステップワゴン	RF3,4	13.4~	30mm低い	背高ノッポバージョン
⑤	②	○	ホンダ	CR-V	RD1	7.10~13.9	85mm高い	背高ノッポバージョン
⑦	⑥	△5	ホンダ	オデッセイ	RA1	6.10~11.12	5mm低い	背高ノッポバージョン
⑦	④	△4	ホンダ	オデッセイ	RA6	11.12~	30mm高い	背高ノッポバージョン
⑦	④	△5	ホンダ	オデッセイ	RB1		10mm低い	CVT車(2WD車)のみ。アブソルード全車、5AT車(2WD車、4WD車)は取付不可。
④	①	△2(○)	スズキ	セルボモード(3ドア)	CN22S、CP2#	2.7~10.10	60mm高い	2人乗りになる
⑤	③	△2(○)	スズキ	アルト(3ドア)	HA12S,HA2#	10.10~16.9	60mm高い	5ナンバーは2人乗りになる
⑥	③	△3	スズキ	ラパン	HE21S	14.1~	60mm高い	運転席肘掛を外すことシート回転乗用車走行姿勢車いす左ひじかけ、車の左側ドア、柱に干渉
⑦	⑥	○	スズキ	ワゴンR	CT21S,CV21S	5.9~10.10	45mm低い	ベンチシート不可
⑦	⑤	○	スズキ	ワゴンR	MC2#,MC1#	10.10~15.8	35mm低い	シートベルトアンカー干渉、運転席肘掛を外すこと
⑦	⑥	○	スズキ	ワゴンR	MH21S	15.9~	10mm低い	シートベルトアンカー干渉、運転席肘掛を外すこと。回転レバー干渉使用問題なし
⑦	④	×	スズキ	ワゴンR車いす仕様車	MH21S	15.9~	80mm高い	シートベルトアンカー干渉、運転席肘掛を外すこと。回転レバー干渉使用問題なし。折畳式でも車いすが入ると車輪部の搭載が難しい。タクシー仕様につけたので後部座席の折畳性等の確認はとれていない
⑦	⑤	○	スズキ	MRワゴン	MF21S	14.2~	35mm低い	運転席肘掛を外すこと
⑦	⑤	○	スズキ	ワゴンRプラス、ソリオ	MA(63,64,34)S	11.5~	30mm低い	右肘掛ドアに干渉、運転席肘掛を外すこと
⑤	①	○	三菱	MINIKA	H22A	2.1~5.9	60mm高い	
		△2	三菱	MINIKA	H31A	5.9~10.10	35mm高い	
⑥	②	△2	三菱	MINIKA(3ドア)	H42A	10.10~	45mm高い	3ドア4ナンバー計測、5ドア5ナンバー未計測
⑦	⑤	○	三菱	MINIKA TOPPO	H22A	2.1~5.9	20mm高い	
⑦	④	○	三菱	MINIKA TOPPO	H31A	5.9~10.10	100mm高い	
⑦	⑥	○	三菱	トッポ BJ	H42A、H46A H42V、H46V	10.10~15.9	25mm低い	初期位置左1°回転、(ベンチシート車運転席肘掛撤去)。四駆(H46A)背高ノッポバージョン
⑦	④	○	三菱	ekワゴン	H81W	14.1~	2mm低い	ベンチシート車運転席肘掛撤去
⑦	④	○	三菱	ekアクティブ	H81W	16.5~	0mm低い	背高ノッポバージョンベンチシート車運転席肘掛撤去走行状態時、左肘掛がドア、内装と干渉回転ベース部レバーが内装と干渉いづれも使用可
⑦	④	○	三菱	コルト	Z25、Z27	14.12~	5mm低い	ベンチシート車運転席肘掛撤去
⑥	④	△2	三菱	パジェロ Jr	H57A	7.11~10.5	20mm高い	シートベルト取付部分変更必要
④	660		三菱	MIRAGE	CA#	3.8~7.9	100mm高い	
⑤	②	○	三菱	ランサーエボリューション3	CE9A	7.2~8.8	80mm高い	

※:全車サイドステップなどボディサイドのエアロパーツ不可  
 ※:サイドエアバッグ車などシートにエアバッグのある車は車の生産メーカーにてエアバッグのプログラム変更必要原則として不可  
 ※:トヨタ製の自動車のうち助手席シートにシートベルト取り付けセンサーがついている車の場合、チェアリーバを取り付けることによって車両のエアバックが開かない可能性があります。

リクライニング角度15度

※:判定基準 ①身長120cm	平均座高66.7cm	頭上空間3cmとする	670以上
※:判定基準 ②身長130cm	平均座高71.9cm	頭上空間3cmとする	720以上
※:判定基準 ③身長140cm	平均座高76cm	頭上空間3cmとする	760以上
※:判定基準 ④身長150cm	平均座高79.5cm	頭上空間3cmとする	800以上
※:判定基準 ⑤身長160cm	平均座高85cm	頭上空間3cmとする	850以上
※:判定基準 ⑥身長170cm	平均座高90.8cm	頭上空間3cmとする	910以上
※:判定基準 ⑦身長180cm	平均座高96cm	頭上空間3cmとする	960以上

※:トランク判定基準 ○乗車定員が変わらずに車輪部が乗る △乗車定員が変わる、最後列シートをたたむこと、右側の数字は乗車定員

※:トランク判定基準 △(○)グレードによっては 乗車定員が変わらない ×車輪部を載せられない

※:トランク判定基準 この判定基準は車輪部固定式で判定しております。固定式が○の車種には折畳式も○です。

※:トランク判定基準 固定式が△、×の車種について、折畳式に関してはお問い合わせください

頭上の間隔	出入り時の頭上の間隔	トランク判定 (SCH-75A)	メーカー名	車名	主要型式	年式(平成)	運転席との座面高さの差	備考
⑤	③	○	三菱	ランサーセディア	CS2A	12.5~	75mm高い	
⑤	①	○	三菱	ギャラン	EA1A	6.8~	130mm高い	
⑤	①	○	三菱	リベロ	CB#	4.5~12.4	120mm高い	
⑦	⑤	○	三菱	ディンゴ	CQ2	10.12~	25mm低い	
			三菱	ディオ	CR9W	12.1~	25mm低い	
⑦	④		三菱	RV R	N61W	9.11~	30mm低い	背高ノッポバージョン
⑦	④	○	三菱	シャリオ	E-N33W	3.5~9.10	20mm高い	3列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。車輪部を入れることはできるが、押し込むような形になる。
⑦	④	△5	三菱	シャリオグランディス	N8#	9.10~15.5	20mm高い	背高ノッポバージョン、スーパーエクシード不可サイドエアB
⑦	③	△5	三菱	グランディス	NA4W	15.5~		背高ノッポバージョン
⑦	⑥	○	マツダ	AZワゴン	CY2#S	7.9~10.10	35mm低い	運転席肘掛を外すこと
⑦	⑤	○	マツダ	AZワゴン	MD2#,MD1#	10.10~15.8	35mm低い	シートベルトアンカー干渉、運転席肘掛を外すこと
⑦	⑥	○	マツダ	AZワゴン	MJ21S	15.9~	10mm低い	シートベルトアンカー干渉、運転席肘掛を外すこと。回転レバー干渉使用問題なし
⑥	③	○	マツダ	デミオ	DW3W,DW5W	8.8~11.12	30mm高い	マイナー前
⑤	②	○	マツダ	デミオ	DW3W,DW5W	11.12~14.8	80mm高い	マイナー後
⑥	③	○	マツダ	デミオ	DY3W	14.8~	125mm高い	
⑦	④	△6	マツダ	プレマシー	CREW	17.2~	50mm高い	背高ノッポバージョン
⑦	④	○	マツダ	MPV	LWEW	11.6~18.1	5mm低い	背高ノッポバージョン
		○	マツダ	MPV	LY3P	18.2~	50mm高い	背高ノッポバージョン、ボーズサラウンドシステム装着車、アンプユニット移設必要
④	645	△2	スバル	ヴィヴィオ	KK3	4.3~10.10	130mm高い	
⑦	④	○	スバル	プレオ	RA1	10.10~	40mm高い	
⑥	④	○	スバル	R2	RC1	15.12~	30mm高い	右前カウチが山手時にドア肘掛に当たる。左肘掛を走行時に上げないとだめ。2列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい
⑤	①	○	スバル	インプレッサ	GG#	12.8~	100mm高い	背もたれを少し倒す、右肘掛少し干渉(クッション分)
⑥	②	○	スバル	レガシィ	BG5	5.10~10.6	80mm高い	
⑥	②	○	スバル	レガシィ	BP5	15.5~	85mm高い	
④	未	△2	ダイハツ	ミラ 3ドア	L200S	2.3~6.8	85mm高い	
⑤	②	△2	ダイハツ	ミラ	L700S	10.10~14.12	70mm高い	5ドア車シート回転車椅子乗車時車椅子右ひじかけ、車の左側ドアに干渉
⑦	④	○	ダイハツ	ムーヴ	L600S	7.8~10.10	70mm高い	2列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。
⑦	⑤	○	ダイハツ	ムーヴ	L900S	10.10~14.10	15mm低い	ベンチシート車運転席肘掛を外すこと、シート回転車椅子乗車時車椅子右ひじかけ、車の左側ドアに干渉 エアロダウンカスタムリミテッド、エアロRS-XXリミテッド不可
⑦	⑤	○	ダイハツ	ムーヴ	L150S	14.10~	20mm高い	AT車運転席肘掛を外すこと
⑦	⑤	○	ダイハツ	ムーヴ ラテ	L550S	16.9~	20mm高い	AT車運転席肘掛を外すこと

- ※:全車サイドステップなどボディサイドのエアロパーツ不可
- ※:サイドエアバッグ車などシートにエアバッグのある車は車の生産メーカーにてエアバッグのプログラム変更必要原則として不可
- ※:トヨタ製の自動車のうち助手席シートにシートベルト取り付けセンサーがついている車の場合、チェアリーバを取り付けることによって車両のエアバックが開かない可能性があります。

リクライニング角度15度

※:判定基準 ①身長120cm	平均座高66.7cm	頭上空間3cmとする	670以上
※:判定基準 ②身長130cm	平均座高71.9cm	頭上空間3cmとする	720以上
※:判定基準 ③身長140cm	平均座高76cm	頭上空間3cmとする	760以上
※:判定基準 ④身長150cm	平均座高79.5cm	頭上空間3cmとする	800以上
※:判定基準 ⑤身長160cm	平均座高85cm	頭上空間3cmとする	850以上
※:判定基準 ⑥身長170cm	平均座高90.8cm	頭上空間3cmとする	910以上
※:判定基準 ⑦身長180cm	平均座高96cm	頭上空間3cmとする	960以上

※:トランク判定基準 ○乗車定員が変わらずに車輪部が乗る △乗車定員が変わる、最後列シートをたたむこと、右側の数字は乗車定員

※:トランク判定基準 △(○)グレードによっては 乗車定員が変わらない ×車輪部を載せられない

※:トランク判定基準 この判定基準は車輪部固定式で判定しております。固定式が○の車種には折畳式も○です。

※:トランク判定基準 固定式が△、×の車種について、折畳式に関してはお問い合わせください

頭上 の間 隔	出入 り時 の頭 上 の間 隔	トランク判定 (SCH- 75A)	メーカー 名	車名	主要型式	年式(平成)	運転席との 座面高さの 差	備考
⑦	⑤	×(備考を 読んでくだ さい)	ダイハツ	ムーヴ スローパー	L150S	14.10～	20mm高い	AT車運転席肘掛を外すこと。運転席肘掛外す。後部座席を車いす仕様に変わる際、助手席を回転させないと後部座席がたためない。チェアリーバ折り畳み式車輪部は車いすを使用していても収納することが出来る。
⑦	④	○	ダイハツ	MAX	950S	13.11～	30mm高い	2列目座席はほぼ垂直に立てるので長時間の乗車はきつい。運転席肘掛を外す。左肘掛少々干渉
⑦	⑥	○	ダイハツ	タント	L350S	15.11～	50mm低い	運転席肘掛外す
⑤	②	△2	ダイハツ	ストーリア	M10#	10.1～16.6	70mm高い	シート回転車椅子乗車時車椅子右ひじかけ、車の左側ドアに干渉
⑥	④	△2	ダイハツ	ブーン	M300	16.6～	10mm低い	
⑥	④	○	ダイハツ	パイザー	G303G	8.8～14.8	45mm高い	
×	×	×	輸入車	すべて				現段階では、計測対象に入っておりません。より多くのお客様に満足していただくために、国産車から計測させていただきます。

メーカー名	車名	主要型式	年式(平成)	備考	運転席との座面の差	判定
トヨタ	セルシオ		8.8～	全グレードサイドエアバッグがついている		×
トヨタ	タウンエース、ライトエース	R2#,3#	4.1～8.10	キャブオーバー車		×
トヨタ	タウンエース、ライトエースノア	#R40,#R50	8.10～13.11	Highバージョンより50mm高いため		×
トヨタ	ノア、ヴォクシー	R6#	13.11～	高い		×
トヨタ	ハイエース	H10#,11#,12#,14#,16#,17#,18#	1.8～	キャブオーバー車		×
トヨタ	ハイエースレジアス	CH4#,XH4#系	9.4～	キャブオーバー車		×
トヨタ	グランビア	CH1#系	7.8～	キャブオーバー車		×
トヨタ	エスティマ	CR1#,CR2#系	2.5～11.12	Highバージョンより160mm高いため		×
トヨタ	エスティマ	R30,R40	11.12～	未計測、Highバージョンのサイズが変わった		?
トヨタ	アルファードV		14.6～	高い		×
トヨタ	ランドクルーザープラド		全て	高い		×
トヨタ	ランドクルーザー		全て	高い		×
トヨタ	ラウム	NCZ20	13.5～	助手席シートにシートベルトがついている		×
トヨタ	アイシス			助手席シートにシートベルトがついている		×
トヨタ	ポルテ			助手席シートにシートベルトがついている		×
ニッサン	セレナ	C23系	3.6～11.6	キャブオーバー車		×
ニッサン	ラルゴ	W30	5.5～11.6	キャブオーバー車		×
ニッサン	エルグランド	E50系	11.8～	キャブオーバー車		×
ニッサン	キャラバン、ホーミー	E24	5.5～13.4	キャブオーバー車		×
ニッサン	キャラバン	E25	13.4～	キャブオーバー車		×
ニッサン	バネットバン	SS系	6.4～11.6	キャブオーバー車		×
ニッサン	バネットバン	SK系	11.6～	キャブオーバー車		×
ニッサン	サファリ		全て	高い		×
ニッサン	フェアレディZ	Z32	1.7～12.8	狭い		
ニッサン						
ホンダ	Z	PA1	10.10～	高いため		×
ホンダ	バモス	HM1,2	11.6～	高いため		×
ホンダ	アクティバン、ストリート	HH3,4	2.2～11.5	高いため		
ホンダ	アクティバン	HH5,6	11.5～	高いため		
ホンダ	トゥデイ	JA4		狭い		
ホンダ	ビート	PP1	3.5～8.1	狭い		×
ホンダ	S2000	AP1	11.4～	狭い		×
ホンダ	NSX	NA1,NA2	2.9～	狭い		×
ホンダ						
スズキ	アルト(5ドア)	HA12S,HA23S	10.10～	助手席のドアの開口角度を大きくする改造が必要		×
スズキ	Kei	HN11S	11.3～	助手席のドアの開口角度を大きくする改造が必要		×
スズキ	エブリイ	DE51,DF51	3.9～11.1	キャブオーバー車		×
スズキ	エブリイワゴン	DA52W,DA52V	11.6～	キャブオーバー車		×
スズキ	キャリイバン	DE51,DF51	3.9～11.1	キャブオーバー車		×
スズキ	カブチーノ	EA11,21	3.10～10.9	狭い		×
スズキ	ジムニー		全て	高い		×
スズキ						
三菱	ミニキャブバン	U4#	2.12～10.12	キャブオーバー車		×
三菱	ミニキャブバン	U6#	11.1～	キャブオーバー車		×
三菱	ブラボー	U4#	2.12～10.12	キャブオーバー車		×
三菱	タウンボックス	U6#	11.1～	キャブオーバー車		×
三菱	パジェロ		全て	高い		×
三菱	デリカ		全て	高い		×
三菱	デリカスペースギア		全て	高い		×
三菱						
マツダ	スクラムバン	DL51,DM51	3.9～11.1	キャブオーバー車		×
マツダ	スクラムバン/ワゴン	DG52, DH52	11.1～	キャブオーバー車		×
マツダ	ボンゴフレンジイ	SG	7.6～	高い		×
マツダ	ボンゴブローニイ	SR	58.6～11.7	キャブオーバー車		×
マツダ	ボンゴブローニイ	SK	11.7～	キャブオーバー車		×
マツダ	ボンゴ	SS	58.6～11.6	キャブオーバー車		×
マツダ	ボンゴ	SK	11.6～	キャブオーバー車		×
マツダ	ユーノスロードスター	NA系	1.6～10.1	狭い		×
マツダ	ロードスター	NB系	10.1～	狭い		×
マツダ	RX-7	FD3S	3.10～	狭い		×

メーカー名	車名	主要型式	年式(平成)	備考	運転席との座面の差	判定
マツダ						
スバル	ドミンゴ	FA系	6.6~10.11	キャブオーバー車		×
スバル	サンバーバン	KV系	2.3~11.1	キャブオーバー車		×
スバル	サンバーバン	TV系	11.1~	キャブオーバー車		×
スバル						
ダイハツ	アトレー	S120,130	6.1~10.12	キャブオーバー車		×
ダイハツ	アトレー	S220,230	10.12~	キャブオーバー車		×
ダイハツ	ハイゼットバン	S100,110	6.1~10.12	キャブオーバー車		×
ダイハツ	ハイゼットカーゴ	S200,210	10.12~	キャブオーバー車		×
ダイハツ	TERIOS KID	J111,J131系	10.10~	Highバージョンより20mm高いため		×
ダイハツ	TERIOS	J10#,J122系	9.3~	Highバージョンより20mm高いため		×
ダイハツ	YRV	M20#	12.8~	助手席のドアを、先端で50mm広く開ける改造しなければいけない		×
ダイハツ	デルタバン	R4#,R5#	8.10~	Highバージョンより50mm高いため		×
輸入車	すべて			現段階では、計測対象に入っておりません。より多くのお客様に満足していただくために、国産車から計測させていただいています。		×